

第23回全国クラブチームサッカー選手権大会

鹿児島県予選

大会要項

☆ 大会目的

全国のサッカークラブチームによる全国規模の大会の実施を通じ、地域スポーツの発展と生涯スポーツ振興に貢献する。

アマチュアのクラブチームの全国大会への参加と体験を通じて全国のアマチュアサッカープレイヤーに大きな夢と共に登録チームの加盟促進を図る大会とする。

1. 名称 第23回全国クラブチームサッカー選手権大会鹿児島県予選
2. 主催 公益財団法人日本サッカー協会／一般財団法人全国社会人サッカー連盟
3. 主管 一般社団法人鹿児島県サッカー協会／鹿児島県社会人サッカー連盟
4. 協力 株式会社モルテン
5. 期日及び会場 2016年5月29日（日曜日）鹿児島ふれあいスポーツランド芝生広場
6月12日（日曜日）梶志田サッカー競技場A・B
6月19日（日曜日）県立サッカー・ラグビー場C
7月 3日（日曜日）県立サッカー・ラグビー場B
7月10日（日曜日）霧島市国分陸上競技場
6. 参加資格 2016年度に公益財団法人日本サッカー協会に登録された第1種（準加盟を含む）のクラブチームであって、同様に一般財団法人全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであり、次の資格を有するものに限る。
 - ①2016年度加盟登録手続きを完了し、会費納入済みであること。
 - ②参加チームはJリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場出来ない。
 - ③参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。但し、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
 - ④参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
 - ⑤外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。（登録上の準加盟チームを除く）又、2種年代に該当する者についても3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
 - ⑥公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参し、大会本部にて試合毎に確認を受ける。
 - ⑦参加資格に疑義があった場合は、鹿児島県社会人サッカー連盟規律フェアプレー委員会がこれを裁定する。
 - ⑧本大会中に、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
 - ⑨優勝したチームは、九州大会（9月10日・11日：長崎県）に出場する義務

を負う。

7. 競技方法

- ①トーナメント方式により代表チームを決める。
- ②試合時間については、1・2回戦を60分とし、3回戦以降は70分とする。
ハーフタイムのインターバルは10分以内とする。
勝敗の決しない場合は、ペナルティーキック方式にて勝敗を決する。
なお、決勝戦のみ勝敗が決定しない場合は、20分の延長戦を行い、延長戦でも決しない場合はペナルティーキック方式にて代表を決定する。
試合終了後、延長戦及びペナルティーキック方式までのインターバルは3分以内とする。

8. 競技規則

- ①2016年度公益財団法人日本サッカー協会の競技規則による。
- ②選手の交代に関しては、競技開始前に登録した7名の中より5名の交代が認められる。
- ③ベンチに着席できる人数は、交代選手7名とチーム役員6名を合わせた13名以内とする。
- ④退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
それ以後の処置については、本大会の規律フェアプレー委員会で裁定する。
なお、本大会内で出場停止処分が消化しきれない場合（本大会の終了、本大会からの敗退等の場合）、その出場停止処分は、次の公式試合に適用される。
- ⑤1試合の中で警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
なお、本大会内で出場停止処分が消化しきれない場合（本大会の終了、本大会からの敗退等の場合）、その出場停止処分は、次の公式試合に適用される。
- ⑥本大会期間中、累積警告が2回になった選手は、本大会中の次の1試合の出場を停止する。
- ⑦チームが試合開始時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦扱いとする。なお、大会を棄権したチームは来年度の本大会に出場できないものとし、その後の処置については、本大会の規律フェアプレー委員会で裁定する。
- ⑧ユニフォームの一部が揃わない選手は出場できない。
- ⑨試合開始予定時間70分前までにメンバー表と公益財団法人日本サッカー協会発行の選手登録証（写真貼付済み）を本部に提出すること。

9. 募集チーム数

24チーム

10. 参加申込

- ①選手の参加申込人数は22名以下とし、監督が選手として出場する場合はこれに含まれていなければならない。
- ②本大会の参加料は20,000円とし、監督会議にて納入すること。
なお、納入された参加料は理由の如何にかかわらず返還しない。
- ③申込完了後の変更は原則認めない。
- ④参加チームは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システムにて必要事項を入力の上、参加申込み手続きを行うこととする。
- ⑤WEB登録締切日：2016年5月17日(火) 18:00

⑥参加申込が24チーム以上の場合は、監督会議にて抽選を行い、大会出場チームを決定する。

⑦本大会出場チームは、第52回九州社会人サッカー選手権大会鹿児島県大会への出場を認めない。(※申込は可能)

1 1. 組合せ

監督会議にて決定する。

1 2. 監督会議

日時：2016年5月22日（日曜日）18：00～

場所：鹿児島市鴨池公民館（第2研修室）

1 3. 表彰

優勝及び準優勝チームに対し、決勝戦終了後行う。

1 4. 経費

本大会の参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。

1 5. ユニフォーム

2016年度の公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

① ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は正の他に副として、正色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK用共）

シャツの色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

② 選手番号は参加申込書に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付け、判りやすくすること。

③ ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

④ ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。

⑤ ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。

1 6. その他

① 準決勝以上の試合の副審は大会本部で準備し、それ以外の試合の副審は帯同審判とする。

② 要項記載事項に違反した場合は、大会規律フェアプレー委員会及び一般社団法人鹿児島県サッカー協会規律フェアプレー委員会の裁定に従うものとする。

③ 他大会と試合日程が重なった場合は本大会を優先とする。

④ 監督会議に欠席したチームは、出場の資格を失するものとする。

⑤ 主催者は、参加者の負傷・疾病等に対して、一切の責任を負わない。

⑥ 主催者は、器物破損及び第三者の負傷等について、一切の責任を負わない。

⑦ この要項に定めのない事項については、監督者会議で決定する。

⑧ 会場及び施設の利用に関しては、マナーを厳守のこと。

⑨ 競技者は健康保険証を持参し、又スポーツ傷害保険に加入していること。

⑩ 不明な点については、社会人サッカー連盟事務局長まで問い合わせること。

⑪ 本大会の規律フェアプレー委員は次のメンバーで構成する。

委員長 出口 敏朗

委員 窪田 健一 迫 裕一

北 信也 東 清秀

17. 付 記

雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断される場合は大会本部と各種別競技関係者において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。